

メラミン樹脂

MF

(Melamine formaldehyde resin)

別名	メラミン・ホルムアルデヒド樹脂
概要	メラミン樹脂は一般的にメラミンとホルムアルデヒドとの縮合反応物であり、電気特性・機械強度・耐燃性・着色性などに優れた性質を有する。しかも表面硬度が高く、耐熱性がユリア樹脂より高く、また耐水性・耐薬品性に優れる。このような特性から、主用途はコンパネ用接着剤だが、成形用途では食器用を中心として機械部品、薬品容器などにも用いられている。フェノールとの変性技術が開発されたことによって、電気・電子部品にも用途が拡大した。
原料	メラミン、ホルマリン、パルプ、着色剤、離型剤
製法	<p>＜加熱反応＞</p> <p>メラミン ホルマリン 触媒 → メラミン樹脂</p> <p>＜混合＞</p> <p>メラミン樹脂 パルプ →</p> <p>＜加熱乾燥＞</p> <p>＜粉碎・着色＞</p>
荷姿	成形用粉末=紙袋(20kg)
規格	成形材料=JIS K6917-06(メラミン樹脂成形材料) ISO14528-3-99
性状	本質的には無色透明のかたい固体であるが、反面きわめて脆いので、補強の意味で基材あるいは充填剤と呼ばれる種々の材料、例えば、 α -セルロース、木粉あるいはアスベストなどが配合される。
成形加工法	射出成形 金型温度160～180°C シリンダー温度 (前)90～110°C (後)60～80°C 圧縮成形 型温度150～180°C 成形圧力15Mpa
用途	成形用途: 食器、電気・機械部品、薬品容器
製造・販売業者	＜成形材料＞ 住友ベークライト 台和 パナソニック
備考	既存化学物質 輸出(入)統計品番号 (7)-559 (7)-558 CAS No. 9003-08-1 68002-21-1 68002-25-5 3909.20(3909.20)